

## 不適合情報

2018年5月9日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	タービン建屋地下1階東側通路の低電導度系排水口配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	1号機	原子炉複合建屋所内蒸気供給配管第1圧力調節弁の入口弁および出口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	6号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(B)(E)の点検時、分解部品(主軸、羽根車)の浸透探傷検査にて管理値を超える指示模様を確認した。当該部品を修理。	
4	その他	荒浜側焼却設備1次セラミックフィルタ(B)の予熱時、バーナの未着火を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	